おおさか環境ネットワーク会議レポート

第４回

日時　　令和2年10月9日（金）18：30～20：30

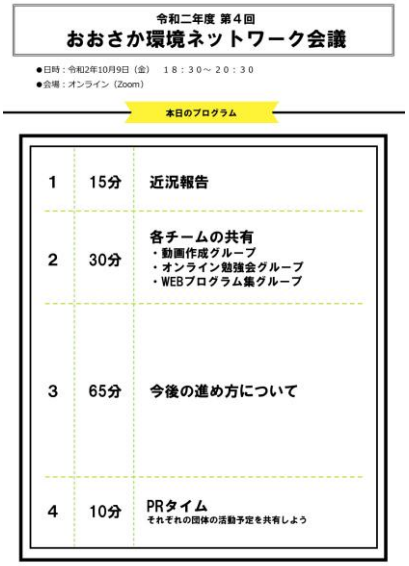
会場　　Zoomを使用してのオンライン会議

参加者　9団体9名

【会議要旨】

今回は、以下の各グループがこれまで行ってきた話し合いをまとめた進捗共有資料を使用して情報の共有を中心に話し合われました。

①動画作成グループ　②WEBプログラム集グループ　③オンライン勉強会グループ

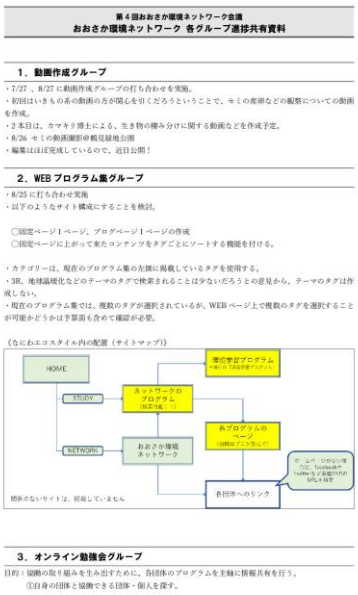


令和二年度 第４回
おおさか環境ネットワーク会議

●日時：令和2年10月9日（金）　１８：３０～２０：３０
●会場：オンライン（Zoom）

本日のプログラム

1	15分	近況報告
2	30分	各チームの共有 ・動画作成グループ ・オンライン勉強会グループ ・WEBプログラム集グループ
3	65分	今後の進め方について
4	10分	PRタイム それぞれの団体の活動予定を共有しよう



第４回おおさか環境ネットワーク会議
おおさか環境ネットワーク 各グループ進捗共有資料

1．動画作成グループ

・7/27 、8/27 に動画作成グループの打ち合わせを実施。
・初回はいきもの系の動画の方が関心を引くだろうということで、セミの産卵などの観察についての動画を作成。
・２本目は、カマキリ博士による、生き物の種み分けに関する動画などを作成予定。
・8/26 セミの動画圏部@鶴見緑地公園
・編集はほぼ完成しているので、近日公開！

2．WEB プログラム集グループ

・8/25 に打ち合わせ実施
・以下のようなサイト構成にすることを検討。

○固定ページ１ページ、ブログページ１ページの作成
○固定ページに上がって来たコンテンツをタグごとにソートする機能を付ける。

・カテゴリーは、現在のプログラム集の左側に掲載しているタグを使用する。
・3R、地球温暖化などのテーマのタグで検索されることは少ないだろうとの意見から、テーマのタグは作成しない。
・現在のプログラム集では、複数のタグが選択されているが、WEB ページ上で複数のタグを選択することが可能かどうかは予算面も含めて確認が必要。

《なにわエコスタイル内の配置（サイトマップ）》

防災のないサイトは、同期していません

3．オンライン勉強会グループ

目的：協働の取り組みを生み出すために、各団体のプログラムを主軸に情報共有を行う。
①自身の団体と協働できる団体・個人を探す。

②発表団体と協働できそうな団体や個人を、客観的に見て紹介する。

対象：ネットワーク参加団体
内容：
・第１回は３団体の発表と、その後３つのブレイクアウトルームに分かれて３団体に質問や協働の提案などを行う時間を設けることとなった。
・初回については、３つの団体がそれぞれジャンルの異なる団体にすることによって、聞く側の興味関心の分野によらず参加を促せるようにする。
・ネットワーク会議の時間を部分的に使用するのでは、時間的に足りないため、１回の会議すべての時間を勉強会に使って実施することとなった。

《当日の流れ》

内容	時間	詳細
発表	30 分	3 団体×10 分 発表団体については、次回のネットワーク団体で希望を確認する。 希望を確認した上で、特に提案のない場合は、以下の団体とする。 ・PARE　島田さん ・ベジタリアン協会　橋本さん ・カウンセラー協会　田中さん 発表中、参加者には以下の点について思いついたことをチャットにて記載していただく。 ①繋ぎたい団体、紹介したい人 ②コロナ対策のアイデア ③質問 チャットに記載された内容はその場でまとめてなおして、ワークショップで活用する。
休憩	5 分	
ワークショップ	75 分	3 つのブレイクアウトルームを設けて、発表者は各部屋を移動して参加者と交流を行う。 その際、チャットに記載された内容活用しながら話を進める。 また、可能な限り、発表者とは別にファシリテーターが付き、進行を補助する。（発表者が兼任する場合もある。）
まとめ	10 分	3 つの団体に対して出たアイデアなどをまとめて共有する。

本日のネットワーク会議でオンライン勉強会の方針を共有し、発表者を決定したのちに日程調整を行う。
勉強会の実施までに、オンライン勉強会グループ内で最終打ち合わせを一度行う。

◎議論の結果、引き続き3つのグループで進めようという事になりました。

【次回の開催について】

次回の会議は、オンライン勉強会の第1回として実施することになりました。
オンライン勉強会については、グループでの話し合った案を元に、更に以下のような意見交換を行いました。

・しっかりと時間をかけてそれぞれの団体の活動の話を聞きたい。
・それぞれの活動の中での最新情報などを含めて、しっかりと勉強をしたい。
・今年度だけで考えるなら、複数の団体を1回に聞くことも必要かも知れないが、
　次年度以降も継続して勉強会を実施するなら、複数を詰め込む必要はない。
・次年度以降、行政の予算は関係なく、このような勉強会やネットワークの形は継続したい。
・話を聞いた後に、質問をしたり、アドバイスをしたりという時間をとればいい。
・次回は、オンライン勉強会グループのメンバーの中から発表者を決めるのはどうか。
・次回の発表と質疑の時間設定などは、発表者に決めてもらうのが一番いいのでは。

⇒結果として第1回勉強会は、ベジタリアン協会さんにご発表をいただくことになりました。

◆次回の開催日程

令和２年度 第５回 おおさか環境ネットワーク会議 ＝ オンライン勉強会 第1回

日時：日程調整中　場所：オンライン（Zoom）

レポート作成＊環境事業協会・ネイチャーおおさか共同企業体